



紀の川市青少年センターだより

令和7年2月発行【No.191】

育み学ぶ元気なまち～ともに育み生涯学ぼう～
『地域社会全体で青少年を見守り育てる』

紀の川市青少年センター
〒640-0412 紀の川市貴志川町上野山256
TEL 0736-64-9888 FAX 0736-64-9889



ついこの間、新年を迎えたばかりと思っていましたが、あっという間に1ヶ月が経ちました。寒さもこれからが本番というところですが、暦の上では立春(3日)で春の始まりの時期です。少しずつ春が近づいてくると思うとうれしく感じます。お正月や新年度(4月1日)をはじめ、日本にはいくつかの始まりがありますが、春の始まりと聞くと何だか気分も明るくなります。

この時期は、卒業生にとっては進路を決定する大切な時期でもあります。将来に向けて大きな期待と共に不安や悩みも多いことと思われませんが、これまで培ってきた力を存分に発揮してほしいものです。そのためにも、「うがい、手洗い、マスク着用」等徹底しながら、体調管理をし、目標に向かって頑張っていただきたいと思います。

まだまだ寒い日が続きます、学校・地域・家庭で子どもたちを見守り、温かい言葉かけが大切です。引き続き、皆様方のご協力よろしく申し上げます。



冬季休業中特別街頭補導 12月25日(水)～1月7日(火)の合計5日間

冬季休業中の特別街頭補導は青少年センター職員で実施しました。市内のコンビニや書店・図書館などの公共施設等に立ち寄り子供達の利用状況等を聴くと、ほとんどの店舗や公共施設の店長さんや従業員の方からは、特に問題はないとの事でした。

一方で、立ち寄ったある店舗では、「万引きが多いので、巡回をしていただくのはありがたい。」「店舗横にある駐車場に、ゴミや燃やされた空き缶を見かけたことがあったので不安です。」と教えていただきました。青少年センターからは、改めて、協力と場合によっては警察への通報を依頼しました。



令和7年紀の川市はたちのつどい

令和7年1月12日(日) 午前10時30分～

粉河ふるさとセンターにおいて、「紀の川市はたちのつどい」が開催されました。式典は、「国歌・市歌斉唱」、岸本健市長「式辞」、はたちのつどい実行委員長の林蒼大さんによる「挨拶」で始まり、来賓の方々からの「祝辞」と続き、最後に、20歳代表の藤村匠平さんによる「はたちの誓い」でした。

イベントは、各支援学校・各中学校でお世話になった先生方からのコメントを中心に実行委員が案を出し合って作成した「スライドショー」を上映しました。最後に、芸能イベントでは、お笑い芸人のティモンディさんが式を盛り上げてくれました。

対象者547名のうち、385名が参加しましたが、参加者のマナーも良く、厳粛なムードの式でした。

準備や司会をはじめ式の運営で活躍された実行委員のみなさん、お疲れさまでした。



ネットの危険から子どもを守るために 保護者が知っておきたいこと ～政府広報オンラインより～



インターネット上の世界には、子どもたちにとって役立つ情報がたくさんある一方で、暴力的な表現やアダルト画像といった悪影響を及ぼす不適切な情報が数多く存在します。メールやインターネット掲示板、SNSなどのコミュニティサイトについても、利用方法を誤ると、様々なトラブル等が生じる危険性があります。

子どものスマートフォン利用に関するトラブルの事例

書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ

写真や名前など個人情報
の流失

無料ゲームサイトでの意図しない有料サービスの利用による高額料金
の請求

SNSやゲームサイトを通じて知り合った人からの誘い出しによる性被害

「高額バイト」等の文言を用い、強盗・特殊詐欺等の犯罪の実行犯として重罪な犯罪に加担

※さらに詳しく知りたい場合は、「総務省 インターネットトラブル事例集」を検索してください。

保護者ができる3つのポイント

- ・ゲーム等をする時間や時間帯の調整
- ・課金の制限
- ・保護者のスマホからの管理

ペアレンタルコントロールの活用

- ・不適切な情報へのアクセスの制限
- ・アダルトサイトの閲覧ができないように制限

フィルタリングの利用

- ・子どもと一緒に話し合い
- ・目的・時間・場所などを決める
- ・成長と共に見直し

ルール作り

子どもに対して、自転車の乗り方を教えるように、様々な方法で、繰り返し丁寧に説明して、適切な使い方を身に付けさせることが重要です。そのためにも、保護者が子どものインターネット利用を見守っていくことが大切です。

《不審者情報》

1月の不審者情報は0件(1月24日現在)でした。4～1月の合計は17件と昨年と比較して微増ですが、以前に比べ大きく減少しています。

これは、補導委員をはじめ地域の方々の子どもたちに対する温かい見守りのお陰だと感謝しています。

今後も、子ども達への見守りをよろしくお願いします。また、通学路周辺の間ながら見守り(農作業・散歩・ウォーキング等の時に)もお願いします。

